



研究ニュース No.6

研究全般に関わる情報を定期的に配信いたします。



学生向け



大学院生向け



教員・研究員向け

発行日：2023年12月1日
発行者：フロンティア研究推進機構事務室
〒658-8501
神戸市東灘区岡本 8-9-1
(岡本キャンパス 12号館 6階)
電話 078-435-2559/2754
メール konanfront@adm.konan-u.ac.jp



「甲南大学における研究費不正防止計画」に基づく2023年度第3回啓発活動として「安全保障輸出管理研修会」を開催しました

11月16日に開催いたしました「安全保障輸出管理研修会」は、教育・研究活動におけるコンプライアンス及びリスクマネジメントの一環としての機微技術の流出防止を取り上げ、警察、税関から実務担当者の方々を講師にお迎えしご講演いただきました。

第一部では、「技術流出の防止に向けて」と題して、経済と安全保障をめぐる現状と現代的意義、具体的な技術流出事例に基づく対策について、兵庫県警察本部警備部外事課から説明いただきました。

また、第二部では、「経済安全保障における税関の取り組み等について」と題して、税関における経済安全保障上の取り組みについて、神戸税関調査部からご紹介いただきました。

各国が科学技術の高度化による産業競争力の強化を目指すなか、アカデミアの機微技術や秘密情報が外国から狙われる対象になっています。サイバー攻撃や諜報工作のほか、日常の研究活動で意図せず情報を抜き取られたり、学術的なアドバイスを求めるといった手法で情報を提供してしまったりする事例があります。最悪の場合、軍事転用され、日本の安全保障上のリスクとなる可能性があることをご認識ください。

リスクにさらされないようにするために、「3つのS」にご注意ください。

See <相手をよく見る> メールやSNSなど、取引相手の所属や連絡先を確認しましょう

Stop <立ち止まって考える> 外国へ技術を提供する内容は一度立ち止まって考えましょう

Share <共有・相談> 技術提供の前に、必ず周囲に相談しましょう

特に、3つ目の「Share」が重要です。「なぜこんなことを聞かれるの?」「どうしようかな・・・?」と迷われたら、まず周囲に相談してください。

なお、当日資料されたパンフレット等をご希望の方は、フロンティア研究推進機構事務室までご連絡ください。

また、警察庁のサイトもご参照ください。 [警察庁Webサイト | 技術流出の防止に向けて \(npa.go.jp\)](https://npa.go.jp)



総合研究所研究奨励助成金（共同研究）・立野純三研究奨励助成金・平生記念人文社会科学研究奨励助成金の申請締め切り迫る

2023年12月8日17:00まで受け付け中です。申請をお考えの方は、お急ぎください。

詳細はこちらをご参照ください。 <https://www.konan-u.ac.jp/souken/>

 **甲南大学出版会「2024 年度出版企画提案書」を受け付けています**

甲南大学出版会では、本出版会から出版を希望する優れた著作物に対して（助成金による刊行は、1 件あたり上限 200 万円、各年度 2 件が上限）刊行助成制度を設けています。現在、2024 年度刊行分の企画提案書を受け付けています。

1 次募集の受付期間 2023 年 11 月 13 日(月)~2024 年 3 月 29 日(金)

2 次募集の受付期間 2024 年 4 月 22 日(月)~2024 年 7 月 19 日(金)

注) 1 次募集で 2 件の企画を採択した場合、2 次募集は行いません。

応募資格は、応募および刊行の時点で、以下の資格を有する者となっています。


- ・本大学の専任の教授、准教授、講師、助教および特任教授
- ・名誉教授
- ・その他（甲南大学出版会編集委員会が認めた者）

要項・様式等の詳細は HP をご参照ください。<https://www.konan-u.ac.jp/front/konan-university-press>


 **理工学部 町田教授が「革新的 GX 技術創出事業」に採択されました**

理工学部の町田教授が、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の「革新的 GX 技術創出事業」の研究メンバーの一人として採択されました。


本事業は、高エネルギー密度・高安全な硫化物型全固体電池の開発をめざすものです。本学には 2023 年度に 1,950 万円の大型研究費が配分されます。

 **大学院自然科学研究科生物学専攻博士後期課程/統合ニューロバイオ研究所の本村晴佳さんが時実利彦記念神経科学優秀博士研究賞を受賞しました**


受賞おめでとうございます！（[詳細はこちら](#)）

 **大学院自然科学研究科生物学専攻修士課程/統合ニューロバイオ研究所の森本千夏さんが神経科学会でジュニア研究者ポスター賞を受賞しました**

受賞おめでとうございます！（[詳細はこちら](#)）

 **太田茜 特任研究講師が神経科学会奨励賞と動物学会奨励賞を受賞しました**

受賞おめでとうございます！上記の本村さん、森本さんを含め、神経科学会の各キャリアにおける 3 賞を同時受賞したのは、関西の私立大学では初めてとなります。（[写真等はこちら](#)）

 **大学院自然科学研究科生物学専攻修士課程/統合ニューロバイオ研究所の橋本航太郎さんが 第 8 回ラビリンチュラシンポジウムで優秀ポスター賞を受賞しました**

受賞おめでとうございます！（[詳細はこちら](#)）



西村いくこ 名誉教授がAERA dot.で紹介されました

西村いくこ名誉教授が、2023年9月19日に発行されたAERA dot.のなかで、一始まりはカボチャの種「女の人は無理だよ」と言われ教員に落ち続けた女性研究者が京大教授になるまで—という記事で紹介されています。(詳細は[こちら](#))



後藤彩子 准教授がYouTubeチャンネル「Science Talks TV」で紹介されました

YouTubeチャンネル「Science Talks TV」で理工学部生物学科の後藤彩子 准教授が紹介されました。女王アリの驚くべき能力や、現在行っている研究の社会とのつながり、研究者になるまでの道のりや今後の目標等が語られています。(前編は[こちら](#)) (後編は[こちら](#))



大学院自然科学研究科生物学専攻修士課程/統合ニューロバイオ研究所の森本千夏さんがIDDI小幡賞(特別賞)を受賞しました

受賞おめでとうございます！(詳細は[こちら](#))



大学院生の活動紹介 (がん抑制因子 p53 の機能低下がもたらす抗がん剤応答への異常を新たに発見)

[JST次世代研究者挑戦的研究プログラム \(SPRING\)](#) に選抜されている大学院博士後期課程の取井 猛流さんが所属する研究グループが、がん抑制因子 p53 の機能低下時に抗がん剤に対する異常な細胞応答が引き起こされることを新たに発見しました。研究の詳細は[こちら](#)よりご確認ください。

本研究は、JST次世代研究者挑戦的研究プログラム (SPRING) 等の助成金を中心とした支援のもとで行われたものです。



情報提供のお願い (論文発表・学会発表 等)

論文発表、学会発表などをされた場合は、フロンティア研究推進機構事務室に概要をお知らせいただきますようお願いいたします。(sangaku@ml.konan-u.ac.jp) 教員のみなさまには、大学情報データベースへの記録もお願いいたします。HP・研究ニュースなどを通じて、情報発信させていただきます。